

2019 年 9 月

親切会

関東支部便り (No.9)



ご連絡先：〒101-0063

東京都千代田区神田淡路町 2 丁目 29 番
(東お茶の水ビル 3 階)

電話：070-3603-2172

メール：shinsetsukai-honbu@hdq.hitachi.co.jp

この度の台風 15 号により、被災された皆様に心より
お見舞い申し上げます。

被災された方々が一日も早く平穏な生活を取り戻
す事が出来ます様願っております。

第 9 回 支部幹事会を開催

9 月 18 日(水)16 時から東お茶の水ビル 1 階会
議室で第 9 回の支部幹事会が開催されました。鈴
木支部長より、この 8 月 23 日に森会長と日立を訪
問、当会の法人化の手続きとその後の経過を報告。
引き続きの支援を要請し、了承を得た旨の報告が
ありました。

続いて議事に入り、本年度の寄附先について 2 件
＜新規の「カムオン・シェシェ」(言葉の壁により
子育てに必要な情報を得ることが困難な外国人生
活者を支援する団体)と昨年から対象とした「シャ
イン・オン・キッズ」がクラウドファンディング
による募集となる＞の審議が行われ、従前の案件
と併せ寄附先を確定しました。ついで年内を目途
に幹事が分担して訪問することになり日程の確認
を行いました。会員の拡大策として法人と個人、
夫々について対応を議論しました。新たな当会の
活動施策として、災害備蓄品の有効活用(テストケ
ースの実施)、自販機利用による寄附金増対策、現
役とタイアップした事業計画等について検討しま
した。その他、歳末助け合い募金運動の継続実施、
当会ホームページの見直し等の話し合いが行われ
ました。

次の開催は、12 月 18 日(水)を予定しています。

「地区ボランティアは自然発生的が いいのか？」

千葉市で築 30 年の約 100 戸の町内会でボランティ
アを立ち上げた時のお話です。

団塊世代中心の入居者が、自治会活動やゴルフコ
ンペで知り合った仲間とインフォーマルな交流を
重ねる一方、建築・緑化の委員会があり、勉強会や
町内の庭木の見回りなどを行っていました。

前期高齢者の住民が多くなり、時間的に余裕の
ある人が、高齢者の会員を支援する活動への参加
の声が出始め、当時の委員長が町内の植木ボラン
ティアを提案、垣根の剪定や庭木の手入れ、共有地
の樹木の整理を目的として、11 人のボランティ
アのチームを立ち上げました。市のシルバー人材
センター主催の講習会にも参加し、町内会員対象
に講演会も行うなど気合の入ったスタートでした。
共有地の樹木整理に始まり、委員会の広報や個人
的な呼びかけで、チームを組んで庭木の伐採、剪定
を行い、作業後は集会所を借りて慰労会を兼ねた
懇親会を開催。その際に作業依頼者から差し入れ
があれば、快く頂きました。しかし、メンバーの中
からボランティアは無報酬が原則ではないか、町内
の庭木の害虫チェックで回っていると「家の中
をのぞいている」などの苦情も聞かれ、活動にブレ
ーキがかかるようになりました。更に委員会の支
援が薄れ、おまけに発起人の委員長が急逝された
ことなど、仲間内の人間関係がうまくゆかず、活動
が中断されました。一部のメンバーは、個別の家
に声を掛け、庭木の手入れの手助けなどを続けてい
ます。今でも懇親会の開催は継続しており、町内の
情報交換を欠かさず、町内に目を凝らしています。
おりしも台風 15 号が千葉県を直撃し、県内広く停
電、断水が続き、市民生活に影響を与えました。当
地区は紙一重で「停電」や「断水」は免れましたが、
屋根瓦の破損・倒木などが見られ、我が家でも何か
ボランティア活動ができないかと話し合い、公園
の倒木等の片づけを行いました。隣近所で被災状
況を確認し合ったことから、自分では気づかない
被害があったのには驚きました。ボランティアの
起こりはこのようなものから始まるのでしょうか。
(楠本安男記)

会員をご紹介します



個人会員	年会費	2,000 円
法人会員	年会費	36,000 円

当会の趣旨をご理解いただき、ご協力を願えれば幸
いです。事務局(上記便りの発行元)にご連絡頂けれ
ば申込書(振込用紙)を送らせて戴きます。

